

Title	大院攘夷の碑
Sub Title	
Author	武田, 勝藏(Takeda, Katsuzo)
Publisher	三田史学会
Publication year	1922
Jtitle	史学 Vol.2, No.1 (1922. 11)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	寫真版
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19221100--003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

大院君攘夷の碑

洋夷侵犯。非戰則和。主和賣國。

戒我萬年子孫。

丙寅(慶應二年)作。 辛未(明治四年)立。

國王李熙(李太王)即祚三年(慶應二年)攝政大院君(興宣君李是應)耶蘇教徒を以て國威を辱しむるものとなし、宣教師教徒の緝捕殺戮せらるゝもの筈なし。佛壇前後二回脅愾の爲來襲せしも志を得ずして退くや、大院君壯語して曰く、蓋爾たる洋夷堅甲利兵を擁すと雖も毫も恐るゝに足らずと。即ち國都を始め諸所に碑を建て右の文字を刻せしめたり、蓋永く洋夷と和せざるの意なり、又以て彼の鎮國攘夷主義を窺ふに足らむ。

此の寫眞は京城鐘閣前に建られしものゝ拓本なり。明治廿七年同碑を埋没隠匿したるに、大正五年鐘閣移建の際再び發掘されたり。

武田勝藏記す。

洋夷侵犯非戰則

和主和賣國

天不為

西